

# 掲示板のことば

不安は

いのち

そのものが

確かなものを

求めている

うめき

宮城巔

2020. 08

新型コロナウイルス感染症の拡大は、留まることを知らないかのように、私たちの生活、そして命までも奪いかねない猛威を振っています。その不安は収まることはなく、日に日に増大してゆき、私たちの動きを止めています。

その不安な日々の中で、皆さんもいろいろなことを思い、考えてきたことと思います。

このウィルスは、なぜこんなにも猛威を振るい、私たちの生活を脅（おびや）かすのか……。なぜ、早く人間の知恵で封じ込めることが出来ないのか……。早く、元の生活に戻りたい……。なぜ……。

私は、どうしても、ここに行きついてしまうのです。それは、もしかしたら、私たちは間違っていたのではないかと、ということです。

人間が快適に生活するためにしてきたことが、安心して生きることを望むために頼りにしてきたことが、もしかしたら間違っていたのではないかと。

不安の中で、自分自身にクエスチョンマークが付き、問いが与えられたように思うのです。もしかしたら、私たちは、仮のものをよりどころにし、偽物（にせもの）に振り回されていたのではなかったかと。

不安が、私に「仮もの」や「にせもの」に向き合うきっかけを与えてくれたように思います。それは、実は私が「ほんとう」を求め、確かなものを求めている「うめき」だったのだと教えられています。南無阿弥陀仏。

真宗大谷派 光明寺住職 小林尚樹